

令和5年度（2023年度）  
教育施策の状況  
【統計資料集】

---



# 【ビジョン はちおうじの教育 施策体系図】

教育目標・基本方針	基本理念	今後10年間を通じてめざす教育の姿／ 施策展開の方向	今後5年間に取り組む施策
<b>教育目標</b> 『あふれる元氣・かがやく心・仲間とともに・はばたけ未来へ』  基本方針 1 人権尊重の精神の育成 社会貢献の精神の育成 基本方針 2 豊かな個性の伸長 創造力の伸長 基本方針 3 市民の教育参加の推進 学校経営の改革の推進 基本方針 4 生涯学習・スポーツ振興 文化の保存・継承	誰もが生涯にわたって学びあい 自分らの「みち」を自信をもってあゆむ力を育む はちおうじの教育	<b>1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成</b>	1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上 2 自分を大切に、他者を思いやる心の育成 3 いじめ防止対策の推進 4 感性や創造性を育む活動の充実 5 部活動の充実 6 食育の推進 7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進 8 特別支援教育の充実 9 登校支援の充実 10 帰国・外国人児童・生徒への就学の支援 11 教育の機会均等の確保 12 幼児期からの教育の推進 13 義務教育9年間の系統性のある教育の充実 14 社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進 15 一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進
		<b>2 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上</b>	16 教員の資質・能力の向上 17 学校の組織力向上 18 地域運営学校の充実 19 多様な地域の人材と協働した教育活動の推進 20 学校だけでは解決が困難な問題に対する支援 21 子どもの安全・安心の確保 22 家庭教育支援活動の推進 23 放課後の子どもの居場所づくり 24 学校の再編 25 学校施設の充実 26 学校ICT環境の充実 27 学校における働き方改革の推進
		<b>3 いくつになってもともに学び続けられる生涯学習環境の充実</b>	28 誰もが学べる環境づくり 29 学びから広がる地域づくり 30 学びを支える基盤づくり 31 読書のまち八王子の推進 32 ライフステージ等に応じたスポーツの推進 33 スポーツをする場の整備・確保 34 スポーツ情報の充実 35 スポーツを活用した地域づくりと八王子の魅力発信 36 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたアクションとレガシー 37 歴史文化の保存・継承と活用 38 文化財関連施設の拡充



# 1 はちおうじっ子の「生きる力」の育成

## 1 確かな学力の育成

	頁
施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上	
アシスタントティーチャーの配置状況	64
学力定着度調査の正答率	64
学校運営協議会等による学習補助事業の実施状況	64
中学3年生の習得目標値未満の生徒数	64

## 2 豊かな心の育成

施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成	
自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合	65
施策3 いじめ防止対策の推進	
相談できる大人が1人以上いると回答した児童・生徒の割合	65
「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という質問に「あてはまる」と答えた児童・生徒の割合	65
施策4 感性や創造性を育む活動の充実	
学校司書の配置状況	65
施策5 部活動の充実	
中学生部活動の参加率及び部員数ベスト5	66
部活動指導員報酬	66
部活動指導補助員(外部指導員)謝金	66
生徒への交通費補助	66

### 3 健康なからだ・体力の育成

#### 施策6 食育の推進

小学校給食における取組	67
中学校給食の実施状況	67
毎日朝食を食べている児童・生徒の割合	67

#### 施策7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進

体育の授業のほかにも運動をしている児童・生徒の割合	68
---------------------------	----

### 4 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

#### 施策8 特別支援教育の充実

特別支援学級在籍児童・生徒数等の推移	69
特別支援学級の新規設置状況	70
特別支援学級の指導補助員等の状況	70
学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況	71
認証学校サポーターの状況	71
令和5年度(2023年度)合理的配慮(人的配置)の状況	71
特別支援教育巡回相談の状況	72
就学相談の状況	72
令和5年度(2023年度)就学相談調整会議の状況	72
教育相談の実施状況	72
令和5年度(2023年度)来所相談の内訳	73
相談内容の推移	73

#### 施策9 登校支援の充実

小・中・義務教育学校の不登校児童・生徒数の推移	74
令和5年度(2023年度)不登校児童・生徒の学年別人数内訳	74
不登校関連機関の利用者数	74
高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況	74
高尾山学園の人員配置状況	74
スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置状況 (延べ人数)	75
スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況	75
不登校児童・生徒のうち、スクールソーシャルワーカーによる継続支援を 受けている児童・生徒の割合	75

<b>施策10 帰国・外国人児童・生徒への就学の支援</b>	
日本語学級(通級)の在籍児童・生徒数	76
帰国・外国籍等児童・生徒の就学時支援者の派遣状況(延べ人数)	76
<b>施策11 教育の機会均等の確保</b>	
就学援助の認定状況	77
奨学資金の支給状況	77
奨学資金支給額の推移	77
奨学資金申請者数等の推移	78
災害給付の状況	78
指定校変更制度・学校選択制度の運用状況(新入学時)	79

## 5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

<b>施策12 幼児期からの教育の推進</b>	
就学支援シート利用の推移	81
<b>施策13 義務教育9年間の系統性のある教育の充実</b>	
小中一貫校等の状況	81
いずみの森義務教育学校の指導体制及び指導方法に 満足していると回答した生徒及び保護者の割合	81

## 6 夢や志をもち挑戦する力を育む教育の推進

<b>施策14 社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進</b>	
英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとしている生徒の割合 (中学1年生時)	82
<b>施策15 一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進</b>	
現在、夢や目標を持っている児童・生徒の割合	82
中学校職場体験の実施状況	82

## 1 確かな学力の育成

### 施策1 基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上

#### ■アシスタントティーチャーの配置状況

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
配置した学校数(校)	36	42	43	42	43
配置した人数(人)	36	42	43	42	43

#### ■学力定着度調査の正答率

単位 (%)

区 分	4年度	5年度
小学4年生 国語 「言語事項」	59.8	65.3
小学4年生 算数 「数と計算」	70.6	76.1
中学1年生 国語 「言語事項」	70.6	65.9
中学1年生 数学 「数と計算」	51.7	50.1

※令和4年度(2022年度)より調査方法を変更したため、令和4年度(2022年度)より新たに集計

#### ■学校運営協議会等による学習補助事業の実施状況

単位 (回)

区分		4年度	5年度
小学校	学校活動支援・協働事業	3,826	3,530
	学校運営協議会企画事業	1,834	2,077
中学校	学校活動支援・協働事業	1,565	1,528
	学校運営協議会企画事業	1,429	1,333
義務教育学校	学校活動支援・協働事業	3	0
	学校運営協議会企画事業	46	17
小・中学校	学校活動支援・協働事業	183	83
	学校運営協議会企画事業	90	109
小計	学校活動支援・協働事業	5,577	5,141
	学校運営協議会企画事業	3,399	3,536
合計		8,976	8,677

※小・中学校は、館小・中学校、加住小・中学校、みなみ野小・中学校、高尾山学園小学部・中学部

#### ■中学3年生の習得目標値未達の生徒数

単位 (人)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
国語	373	—	118	111	44
数学	420	—	249	463	156

※令和2年度(2020年度)は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査(国実施)を中止した。

## 2 豊かな心の育成

### 施策2 自分を大切にし、他者を思いやる心の育成

#### ■自分という存在を大切に思っている児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校4年生	83.1	82.3	86.0	88.8	—
小学校5年生	—	—	—	88.8	89.1
中学校1年生	73.4	73.7	81.3	86.9	88.5

※令和4年度（2022年度）より、アンケート調査の実施方法を変更したことに伴い対象学年を変更

### 施策3 いじめ防止対策の推進

#### ■相談できる大人が1人以上いると回答した児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校	99.6	98.4	98.3	99.3	99.4
中学校	99.4	97.5	96.8	98.2	98.9

※平成30年度（2018年度）から調査開始

#### ■「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という質問に「あてはまる」と答えた児童・生徒の割合

単位 (%)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学生	85.2	—	81.3	80.9	81.5
中学生	74.1	—	73.2	75.1	76.7

※令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査を中止した。

### 施策4 感性や創造性を育む活動の充実

#### ■学校司書の配置状況

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
学校司書数(人)	27	27	27	27	27
小学校数(校)	70	69	69	69	69
中学校数(校)	38	37	37	37	37
義務教育学校数(校)	—	1	1	1	1
計	108	107	107	107	107

## 施策5 部活動の充実

### ■中学生部活動の参加率及び部員数ベスト5

(上段は運動部、下段は文化部)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		
参加率	83.4%	82.6%	84.5%	83.7%	80.9%		
部員数ベスト5	1位	バスケ	バスケ	バドミントン	バスケ	バスケ	1,138人
			バドミントン				
	2位	吹・ブラ	吹・ブラ	美術	吹・ブラ	美術	948人
		陸上競技	—	バスケ	バドミントン	陸上競技	1,021人
	3位	美術	美術	吹・ブラ	美術	吹・ブラ	915人
		バドミントン	陸上競技	陸上競技	陸上競技	バドミントン	989人
	4位	P C	P C	ボランティア	ボランティア	ボランティア	201人
		テニス	サッカー	テニス	卓球	サッカー	702人
	5位	ボランティア	ボランティア	英語	P C	P C	105人
		サッカー	卓球	サッカー	サッカー	テニス	655人
	英語	英語	P C	理科	理科	80人	

※バスケ…バスケットボール、吹・ブラ…吹奏楽・ブラスバンド、P C…P C・コンピュータ

### ■部活動指導員報酬

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
配置校(校)	8	12	12	12	11
人数(人)	9	12	12	12	13
金額(円)	5,814,400	4,648,800	8,104,400	8,873,630	8,102,640

※平成30年度(2018年度)から調査開始

### ■部活動指導補助員(外部指導員)謝金

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
人数(人)	182	166	180	201	200
金額(円)	10,385,000	6,674,000	10,517,000	11,010,000	11,556,000

### ■生徒への交通費補助

単位(円)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
スポーツ大会派遣費	30,908,290	9,270,350	20,883,740	23,968,078	24,348,730
文化コンクール派遣費	2,752,059	216,360	1,773,820	2,101,550	1,876,630
計	33,660,349	9,486,710	22,657,560	26,069,628	26,225,360

### 3 健康なからだ・体力の育成

#### 施策6 食育の推進

##### ■小学校給食における取組

区 分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
自校方式(校)* <sup>1</sup>		67	67	67	67	67
親子方式(校)		1	1	1	1	1
デリバリーランチ方式(校)* <sup>6</sup>		2	1	1	1	1
センター方式(校)		—	1	1	1	1
平均実施回数* <sup>2*3</sup>	給食(回)	175	160	192	190	192
	うち米飯(回)	134	120	146	148	150
夏休み親子料理教室* <sup>4</sup>	参加人数(人)	1,756	—	—	—	411
	実施校(校)	50	—	—	—	15
地場野菜利用状況* <sup>5</sup>	八王子産平均(%)	26.3	28.3	30.2	34.0	37.4
	都内含む平均(%)	27.3	29.1	31.4	34.7	38.0

\*1 義務教育学校（前期課程）含む。

\*2 デリバリーランチ方式を除く。

\*3 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による学校の臨時休業により、令和2年（2020年）3月～6月12日まで給食を停止したため、給食実施回数が少ない。

\*4 令和2～4年度（2020～2022年度）は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施できなかった。令和5年度（2023年度）実績には給食センター実施分を含む。

\*5 地場野菜利用状況は中学校を含む。

\*6 令和5年（2023年）9月よりデリバリーランチ方式は食缶・ランチボックス併用方式に移行した。

##### ■中学校給食の実施状況

区 分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
自校方式* <sup>1</sup>	実施校数(校)	2	2	2	2	2
	喫食率(%)	98.77	96.82	96.77	97.75	96.55
親子方式	実施校数(校)	4	6	6	6	6
	喫食率(%)	94.87	95.08	95.28	95.21	96.46
デリバリーランチ方式* <sup>3</sup>	実施校数(校)	32	19	14	14	14
	喫食率(%)	22.23	22.40	22.97	25.61	30.32
センター方式	実施校数(校)	—	11	16	16	16
	喫食率(%)	—	97	97.24	97.15	96.98
夜間学級の補食* <sup>2</sup>	喫食数(食)	3,057	1,902	2,838	2,759	2,898

\*1 義務教育学校（後期課程）を含む。

\*2 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による学校の臨時休業により、令和2年（2020年）3月～6月12日まで補食を停止したため、喫食数が少ない。

\*3 例年どおり5月時点の数値を採用。令和5年（2023年）9月より デリバリーランチ方式は食缶・ランチボックス併用方式に移行し、3校のみの提供に変更された。また、残りの11校はセンター方式に変更となった。

##### ■毎日朝食を食べている児童・生徒の割合

単位 (%)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学生	86.7	—	85.0	85.2	84.7
中学生	82.7	—	82.9	79.9	78.7

※令和2年度（2020年度）は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため調査せず。

## 施策7 体力向上と健康教育の充実に向けた取組の推進

### ■体育の授業のほかにも運動をしている児童・生徒の割合

単位 (%)

学年	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学4年生	84.8	84.8	87.9	—	—
小学5年生	—	—	—	84.5	85.5
中学1年生	79.3	74.3	82.0	77.5	80.2

※令和4年度（2022年度）より、アンケート調査の実施方法を変更したことに伴い対象学年を変更

## 4 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

### 施策8 特別支援教育の充実

#### ■特別支援学級在籍児童・生徒数等の推移

【小学校】

各年度5月1日現在

年度	全児童数 (人)	在籍者数(人)						設置学校数(校)						学級数(学級)				
		固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級		
		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語		知的	病弱	情緒	難聴	言語
25	28,660	331	—	365	9	161	—	21	—	11	2	4	—	48	—	38	2	10
26	28,386	318	—	427	11	160	—	21	—	14	2	4	—	49	—	46	2	10
27	28,164	329	—	466	11	165	—	21	—	16	2	4	—	47	—	53	2	10
28	28,160	366	—	—	11	206	564	23	—	—	2	4	16	58	—	—	2	12
29	27,989	405	—	—	8	198	716	23	—	—	2	4	16	61	—	—	2	12
30	27,678	426	—	—	9	190	911	23	—	—	2	4	18	64	—	—	2	11
元	27,319	446	—	—	10	179	1121	23	—	—	2	4	18	66	—	—	2	10
2	26,820	481	—	—	7	176	1201	23	—	—	1	4	18	72	—	—	1	10
3	26,306	508	—	—	6	164	1366	23	—	—	1	4	22	72	—	—	1	10
4	25,819	535	—	—	5	165	1459	23	—	—	1	4	25	77	—	—	1	11
5	25,167	588	—	—	6	161	1445	24	—	—	1	4	25	88	—	—	1	11

【中学校】

各年度5月1日現在

年度	全生徒数 (人)	在籍者数(人)					設置学校数(校)					学級数(学級)					
		固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級			特別 支援 教室	固定		通級	
		知的	病弱	情緒	難聴	知的		病弱	情緒	難聴	知的	病弱		情緒	難聴		
25	13,854	223	—	93	8	—	14	—	6	1	—	34	—	11	1		
26	13,781	228	—	110	7	—	14	—	7	1	—	34	—	13	1		
27	13,706	230	—	136	8	—	14	—	9	1	—	34	—	17	1		
28	13,505	229	—	169	11	—	15	—	8	1	—	34	—	22	1		
29	13,207	226	—	181	11	—	15	—	8	1	—	35	—	24	1		
30	12,905	227	—	214	9	—	15	—	8	1	—	36	—	26	1		
元	13,005	258	—	—	13	258	15	—	—	1	8	38	—	—	1		
2	13,067	280	—	—	17	300	16	—	—	1	8	40	—	—	1		
3	13,108	295	—	—	15	439	16	—	—	1	8	43	—	—	1		
4	13,005	318	—	—	10	497	16	—	—	1	8	47	—	—	1		
5	12,796	352	—	—	13	522	16	—	—	1	10	51	—	—	1		

■特別支援学級の新規設置状況

【小学校】

単位（校）

区 分	令和2年 4月	令和3年 4月	令和4年 4月	令和5年 4月	令和6年 4月	令和6年度 設置校総数
知的障害 (固定)	—	—	—	1	1	25
特別支援教室 (拠点校)	—	4	3	—	—	25
難聴指導 (通級)	1	—	—	—	—	1
言語障害 (通級)	—	—	—	—	—	4

【中学校】

単位（校）

区 分	令和2年 4月	令和3年 4月	令和4年 4月	令和5年 4月	令和6年 4月	令和6年度 設置校総数
知的障害 (固定)	1	—	—	—	1	17
特別支援教室 (拠点校)※	—	—	—	2	—	10
難聴指導 (通級)	1	—	—	—	—	1

※1 平成30年度（2018年度）まで、情緒障害等通級指導学級

※2 令和2年（2020年）4月から、第四小学校、柏木小学校、第五中学校に設置されていた難聴通級指導学級を新設の「いずみの森義務教育学校」に移設・統合

■特別支援学級の指導補助員等の状況

単位（人）

区 分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小 学 校	配置校（固定学級）	23	23	23	23	24
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	53	57	61	53	55
	学校サポーター (固定学級)	31	35	47	48	52
	校外活動等付添員	188	87	124	165	158
中 学 校	配置校（固定学級）	15	16	16	16	16
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	27	33	28	42	42
	学校サポーター (固定学級)	35	20	15	19	25
	校外活動等付添員	167	39	58	115	114
計	配置校（固定学級）	38	39	39	39	40
	指導補助員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	80	90	89	95	97
	学校サポーター (固定学級)	66	55	62	67	77
	校外活動等付添員	355	126	182	280	272

■学校サポーター・特別支援教育ボランティアの登録状況

単位(人)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
学校サポーター	556	671	688	698	706
特別支援教育ボランティア	57	58	62	46	40

※令和2年度(2020年度)から学校サポーターは固定学級分も含めて集計

■認証学校サポーターの状況

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
認証サポーター初級講座回数(回)	1	5	7	6	6
参加者数(延人数)／認証数(人)	25/1	134/2	151/12	134/8	228/22
認証サポーター中級講座回数(回)	0	1	5	3	-
参加者数(延人数)／認証数(人)	0	6/0	21/4	28/6	-
認証サポーター上級講座回数(回)	-	3	3	-	3
参加者数(延人数)／認証数(人)	-	46/11	17/3	-	19/1

※令和元・2年度(2019・2020年度)に予定していた各講座は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため一部の開催を中止している。

※認証サポーター上級講座は令和2年度(2020年度)から開始している。

※令和4年度(2022年)から認証サポーター中級講座と上級講座を隔年で開催している。

■令和5年度(2023年度)合理的配慮(人的配置)の状況

単位(人)

区分		5年度
小学校	支援員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	10
	看護師 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	1
中学校	支援員 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	2
	看護師 ※会計年度任用職員 (アシスタント職)	-

■特別支援教育巡回相談の状況

【小学校】

単位(回)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
授業観察及び担任などとの理解を深めるための話し合いの実施	212	139	143	127	136
発達検査の実施	111	39	40	55	51
保護者との面談	276	131	160	154	164
そ の 他	133	0	2	3	1
計	732	309	345	339	352

【中学校】

単位(回)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
授業観察及び担任などとの理解を深めるための話し合いの実施	13	5	5	7	7
発達検査の実施	8	1	0	0	3
保護者との面談	16	5	5	4	8
そ の 他	39	0	0	0	0
計	76	11	10	11	18

■就学相談の状況

単位(件)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校	975	972	1,020	941	860
中学校	346	401	492	433	442
計	1,321	1,373	1,512	1,374	1,302

■令和5年度(2023年度)就学相談調整会議の状況

区 分	就学相談件数(件)	就学相談調整会議(回)	判定結果(人)					
			固定	支援教室(情緒)	支援学校	難聴	言語	その他
小学校	860	27	163	523	75	5	86	8
中学校	442	10	134	289	14	4	1	-
計	1,302	37	297	812	89	9	87	8

※就学相談調整会議について、上記の他に休日及び特別支援教室拠点校での開催実績あり。

■教育相談の実施状況

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
相談実施回数(回)	保護者	4,884	3,314	3,798	4,415	4,683
	児童・生徒	3,312	2,430	2,507	3,203	3,556
	学校等との連携相談	532	444	360	376	304
	計	8,728	6,188	6,665	7,994	8,543
電話相談件数(件)	651	489	697	681	642	
来所相談件数(件)	551	464	523	598	638	
新規相談件数(件)	244	179	275	297	278	

■令和5年度（2023年度）来所相談の内訳

単位（件）

区分	発達知能 学業		性格行動			進路適正		身体神経		教育一般			計
	発達と 障害	学業不振	不登校	いじめ	その他	進学 進路	職業 適性	ことば	その他	家庭 教育 しつけ	学校 教育	その他	
幼児	(19)	(0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(23)
	19	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	23
小学生	(95)	(7)	(57)	(3)	(11)	(4)	(0)	(0)	(1)	(4)	(0)	(0)	(182)
	197	9	111	3	38	7	0	0	4	18	1	0	388
中学生	(27)	(1)	(41)	(0)	(3)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(73)
	60	6	127	0	22	3	0	0	1	4	2	0	225
高校生	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	(141)	(8)	(98)	(3)	(16)	(5)	(0)	(0)	(2)	(4)	(1)	(0)	(278)
	276	15	239	3	63	11	0	0	6	22	3	0	638

※（ ）は新規受付件数内訳

※平成25年度から、発達、知能学業を一つの大項目としてまとめる事とした。

■相談内容の推移

単位（件）

区分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
発達知能学業	発達と障害	175	142	195	233	276
	学業不振	29	14	14	14	15
性格行動	不登校	207	178	190	231	239
	いじめ	5	4	4	3	3
	その他	83	78	65	69	63
進路適正	進学進路	13	11	11	12	11
	職業適性	0	0	0	0	0
身体神経	ことば	0	0	0	0	0
	その他	8	9	7	5	6
教育一般	家庭教育しつけ	24	25	30	28	22
	学校教育	6	2	5	2	3
	その他	1	1	2	1	0
計		551	464	523	598	638

## 施策9 登校支援の充実

### ■小・中・義務教育学校の不登校児童・生徒数の推移

単位(人)

区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学生	101	104	118	127	135	170	325	415	487	689	757
中学生	406	379	379	371	371	530	709	732	1,002	1,143	1,151
計	507	483	497	498	506	700	1,034	1,147	1,489	1,832	1,908

### ■令和5年度(2023年度)不登校児童・生徒の学年別人数内訳

単位(人)

小学生						中学生			計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
61	85	110	119	163	219	312	406	433	1,908

### ■不登校関連機関の利用者数

単位(人)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
高尾山学園在籍者	106	113	111	111	100
適応指導教室 通級者	ぎんなん教室	26	27	35	57
	松の実教室	6	2	7	7
	やまゆり教室	81	93	85	103
総合教育相談室不登校相談者	207	177	189	228	238

### ■高尾山学園に在籍する児童・生徒の状況

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
高尾山学園在籍者数(a)(人)	106	113	111	111	100
不登校が解消した者の数(b)(人)	40	55	49	34	56
登校意欲が高まった者の数(c)(人)	48	30	38	51	27
不登校の回復率(b+c/a)(%)	83.0	75.2	78.4	76.6	83.0
年間を通じての出席率(%)	71.5	71.7	70.2	71.9	73.1

※不登校とは、病欠など、特別な理由を除き、年間30日以上欠席したもの(文部科学省基準)であり、年度途中の転学では転学する前から不登校扱いとなっている児童・生徒がほとんどである。

※b：不登校による欠席が30日未満の児童・生徒数、c：不登校による欠席日数が年間30日以上であるが、登校日数が増えるなど登校意欲が高まった児童・生徒数

### ■高尾山学園の人員配置状況

単位(人)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
心理相談員	4	4	4	4	4
非常勤講師	4	4	4	4	4
プレイルーム指導員	1	1	1	1	1
学習活動指導補助員	11	11	11	11	11

■スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置状況

(延べ人数)

単位(人)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
都費スクールカウンセラー	108	119	119	119	119
スクールソーシャルワーカー	7	10	12	12	15

※令和2年度(2020年度)から、スクールカウンセラーの対応件数が多い学校については、都の追加配置基準に則り、2名配置となった。

■スクールソーシャルワーカー活用事業の実施状況

単位(回)

区 分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
訪問回数	学 校	1,365	1,652	1,892	2,561	2,786
	家 庭	951	1,331	1,641	1,475	1,778
	関係機関	252	367	387	545	626
	その他	38	12	4	17	168
計		2,606	3,362	3,924	4,598	5,358

■不登校児童・生徒のうち、スクールソーシャルワーカーによる継続支援を受けている児童・生徒の割合

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
不登校児童・生徒数(人)	1,034	1,147	1,489	1,832	1,908
継続支援児童・生徒数(人)	143	321	414	458	482
割 合 (%)	13.8	28.0	27.8	25.0	25.3

## 施策10 帰国・外国人児童・生徒への就学の支援

### ■日本語学級（通級）の在籍児童・生徒数

【小学校】

単位（人）

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
1年生	由井第一小	6	11	9	9	3
	南大沢小	—	—	—	—	0
	小計	6	11	9	9	3
2年生	由井第一小	5	8	17	13	8
	南大沢小	—	—	—	—	4
	小計	5	8	17	13	12
3年生	由井第一小	8	7	11	14	13
	南大沢小	—	—	—	—	4
	小計	8	7	11	14	17
4年生	由井第一小	10	8	9	10	9
	南大沢小	—	—	—	—	2
	小計	10	8	9	10	11
5年生	由井第一小	10	9	12	12	7
	南大沢小	—	—	—	—	3
	小計	10	9	12	12	10
6年生	由井第一小	4	2	9	11	7
	南大沢小	—	—	—	—	1
	小計	4	2	9	11	8
児童数合計	43	45	67	69	61	
学級数	由井第一小	3	3	4	4	3
	南大沢小	—	—	—	—	1
	計	3	3	4	4	4

※各年度の児童数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

※令和5年度（2023年度）から南大沢小学校に設置

【中学校】（打越中学校）

単位（人）

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
1年生	5	6	1	9	6
2年生	12	6	5	4	8
3年生	8	11	6	7	6
生徒数合計	25	23	12	20	20
学級数	2	2	1	1	1

※各年度の生徒数及び学級数は、各年度4月1日現在の学級編制の数

### ■帰国・外国籍等児童・生徒の就学时支援者の派遣状況（延べ人数）

単位（人）

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校	24	18	23	38	43
中学校	15	14	9	13	11
計	39	32	32	51	54

## 施策11 教育の機会均等の確保

### ■就学援助の認定状況

単位(人)

区分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校	児童数	27,389	26,880	26,338	25,600	25,318
	要保護児童数 (認定率)	292 (1.07%)	242 (0.90%)	252 (0.96%)	246 (0.96%)	282 (1.11%)
	準要保護児童数 (認定率)	3,913 (14.29%)	3,752 (13.96%)	3,705 (14.07%)	3,513 (13.72%)	3,509 (13.86%)
	計 (認定率)	4,205 (15.35%)	3,994 (14.86%)	3,957 (15.02%)	3,759 (14.68%)	3,791 (14.97%)
中学校	生徒数	13,015	13,078	13,156	13,036	12,855
	要保護生徒数 (認定率)	203 (1.56%)	188 (1.44%)	178 (1.35%)	171 (1.31%)	167 (1.30%)
	準要保護生徒数 (認定率)	2,237 (17.19%)	2,207 (16.88%)	2,182 (16.59%)	2,186 (16.77%)	2,110 (16.41%)
	計 (認定率)	2,440 (18.75%)	2,395 (18.31%)	2,360 (17.94%)	2,357 (18.08%)	2,277 (17.71%)

※認定率=認定児童・生徒数/全児童・生徒数

### ■奨学資金の支給状況

区分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
支給対象人数(人)		374	370	374	373	372
高国 等・ 学公 校立	1年	91	86	96	92	89
	2年	92	93	85	94	94
	3年	92	92	94	81	92
	4年	1	1	3	2	1
	5年	—	1	1	2	1
	計	276	273	279	271	277
高私 等 学 校立	1年	30	35	24	29	31
	2年	32	31	37	29	31
	3年	35	31	32	42	32
	4年	—	0	2	—	1
	5年	1	0	0	2	—
	計	98	97	95	102	95
支給額(円)		45,152,000	49,992,000	50,559,000	50,460,000	50,256,000

※高等専門学校含む

### ■奨学資金支給額の推移

単位(円)

区分	年度	月額	区分	年度	月額
一般奨学金	昭和35~40	1,200	特別奨学金	昭和36~51	1,000
	41~45	1,500		52~平成2	2,000
	46~47	2,000		3~	3,000
	48~49	3,000			
	50~52	5,000			
	53~54	7,000			
	55~平成元	8,000			
	2~令和元	10,000			
	2~	11,000			

■奨学資金申請者数等の推移

単位 (人)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
申請者数	212	182	233	170	182
支給者数	121	121	120	121	120

■災害給付の状況

区 分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
小学校	医療費	件数 (件)	1,740	1,316	1,603	1,314	1,392
		金額 (円)	10,583,852	8,248,127	11,535,194	9,427,789	8,854,613
	障害見舞金	件数 (件)	1	0	0	1	1
		金額 (円)	880,000	0	0	80,000	2,250,000
	死亡見舞金	件数 (件)	0	0	0	0	0
		金額 (円)	0	0	0	0	0
	計	件数 (件)	1,741	1,316	1,603	1,315	1,393
		金額 (円)	11,463,852	8,248,127	11,535,194	9,507,789	11,104,613

共済掛金 (円)	25,114,255	24,916,595	24,413,950	23,948,045	23,360,370
----------	------------	------------	------------	------------	------------

区 分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
中学校	医療費	件数 (件)	2,016	1,163	1,530	1,576	1,503
		金額 (円)	14,850,127	9,491,778	12,310,567	12,295,252	11,763,052
	障害見舞金	件数 (件)	0	1	0	0	0
		金額 (円)	0	1,500,000	0	0	0
	死亡見舞金	件数 (件)	0	0	0	0	1
		金額 (円)	0	0	0	0	28,000,000
	計	件数 (件)	2,016	1,164	1,530	1,576	1,504
		金額 (円)	14,850,127	10,991,778	12,310,567	12,295,252	39,763,052

共済掛金 (円)	11,846,160	12,063,095	12,109,900	12,019,755	11,841,995
----------	------------	------------	------------	------------	------------

区 分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
計	医療費	件数 (件)	3,756	2,479	3,133	2,890	2,895
		金額 (円)	25,433,979	17,739,905	23,845,761	21,723,041	20,617,665
	障害見舞金	件数 (件)	1	1	0	1	1
		金額 (円)	880,000	1,500,000	0	80,000	2,250,000
	死亡見舞金	件数 (件)	0	0	0	0	1
		金額 (円)	0	0	0	0	28,000,000
	計	件数 (件)	3,757	2,480	3,133	2,891	2,897
		金額 (円)	26,313,979	19,239,905	23,845,761	21,803,041	50,867,665

共済掛金 (円)	36,960,415	36,979,690	36,523,850	35,967,800	35,202,365
----------	------------	------------	------------	------------	------------

※令和4年度(2022年度)より新設された歯牙欠損見舞金は、障害見舞金に含む。

■指定校変更制度・学校選択制度の運用状況（新入学時）

「学校選択制度」の見直しにより、小学校については令和3年度（2021年度）から、より安全に指定校以外の学校に通学できる許可区域を新たに設定、また児童の状況により変更ができる新たな承認基準「小規模校の特例」を追加した「指定校変更制度」に移行

新入学における指定校変更制度の結果 (入学時点)

区 分		3年度	4年度	5年度
小学校	新入学者人数（人）	4,050	4,063	3,805
	指定校変更者人数（人）	815	778	829
	指定校変更者の割合（%）	20.1	19.1	21.8

新入学における学校選択制度の結果 (各年度入学時点)

区 分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
小学校	新入学者人数（人）	4,266	4,072			
	選択希望者人数（人）	771	752			
	選択希望者の割合（%）	18.1	18.5			
中学校	新入学者人数（人）	4,323	4,293	4,165	4,206	4,073
	選択希望者人数（人）	938	900	822	815	822
	選択希望者の割合（%）	21.7	21.0	19.7	19.4	20.2

指定校変更の理由・学校選択の理由（複数回答）

【小学校】指定校変更制度 (入学時点) 単位（%）

区 分	3年度	4年度	5年度
許可区域内居住	61.8	63.5	66.0
兄弟関係	14.6	14.8	15.9
小規模校の特例	7.0	12.0	8.3
両親共働き	6.1	6.4	7.5
その他	10.5	3.3	2.3

【小学校】学校選択制 (各年度入学時点) 単位（%）

区 分	元年度	2年度
特色ある教育活動	6.3	6.4
教師の熱意・指導	6.3	6.1
落ち着いた学校の雰囲気	6.2	6.8
施設・設備の状況	4.7	3.5
兄弟が通っている（卒業した）	16.6	19.2
子どもの友人関係	16.3	15.7
地域とのつながり	7.8	6.0
通学の距離・安全	22.8	21.8
親の仕事の都合	3.5	3.7
学校の規模（児童数）	6.4	7.6
その他	3.1	3.2

## 【中学校】

(各年度入学時点) 単位 (%)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
特色ある教育活動	4.6	4.6	3.6	5.0	4.8
教師の熱意・指導	5.8	6.4	3.3	4.8	4.7
落ち着いた学校の雰囲気	10.0	9.8	7.8	10.2	8.7
施設・設備の状況	3.8	3.7	3.7	4.2	3.0
兄弟が通っている（卒業した）	11.9	13.4	16.1	14.5	15.5
子どもの友人関係	22.3	21.9	23.3	23.9	21.5
地域とのつながり	6.0	5.3	6.9	6.0	4.6
通学の距離・安全	16.9	17.2	18.0	15.0	15.2
学力・進学状況	4.3	4.5	3.7	3.7	3.9
部活動	10.6	10.2	10.0	9.7	10.6
その他	3.8	3.0	3.7	3.1	7.5

## 5 円滑で継続性・連続性のある教育の推進

### 施策12 幼児期からの教育の推進

#### ■就学支援シート利用の推移

区 分	30年度 (31年度入学)	元年度 (2年度入学)	2年度 (3年度入学)	3年度 (4年度入学)	4年度 (5年度入学)
市立小学校受取件数(件)	595	545	575	577	502
利用率(%)	13.8	13.2	14.0	14.2	13.0

### 施策13 義務教育9年間の系統性のある教育の充実

#### ■小中一貫校等の状況

年 度	元年度		2年度		3年度		
区 分	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	
小中一貫教育 推進講師の 配置状況	第三中学校	第六小学校	いずみの森 義務教育学校	/	いずみの森 義務教育学校	/	
	第六中学校	第三小学校	第六中学校	第三小学校	/	/	
	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野 中学校	みなみ野 小学校	みなみ野君田 小学校	/	/
		みなみ野君田 小学校		みなみ野君田 小学校			
	南大沢中学校	南大沢小学校	加住中学校	加住小学校	/	/	
		柏木小学校		加住小学校			
鏈水中学校	由木西小学校	/	/	/	/		
	鏈水小学校	/	/	/	/		

年 度	4年度		5年度	
区 分	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校	小中一貫教育推進 講師配置校	小中一貫 連携校
小中一貫教育 推進講師の 配置状況	いずみの森 義務教育学校	/	いずみの森 義務教育学校	/
	/	/	/	/

#### ■いずみの森義務教育学校の指導体制及び指導方法に 満足していると回答した生徒及び保護者の割合

単位(%)

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
生 徒	—	92.7	94.0	82.2	91.7
保 護 者	—	80.7	82.6	83.7	86.2

※いずみの森義務教育学校が開校した令和2年度(2020年度)から調査開始

## 6 夢や志をもち挑戦する力を育む教育の推進

### 施策14 社会で活躍できる多様な力を育成する教育の推進

#### ■英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとしている生徒の割合

(中学1年生時)

単位(%)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
生徒の割合	35.9	35.9	69.6	77.3	80.6

### 施策15 一人ひとりのキャリア形成と自己実現に向けた教育の推進

#### ■現在、夢や目標を持っている児童・生徒の割合

単位(%)

区分	4年度	5年度
小学生	86.7	87.4
中学生	78.7	79.3

※令和4年度(2022年度)より、アンケート調査を児童・生徒1人1台の学習用コンピュータを活用した実施方法に変更したことに合わせて、設問を児童・生徒が回答しやすい言葉に変更した。

#### ■中学校職場体験の実施状況

単位(校)

区分		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
実施 日数	6日間	0	0	0	0	0
	5日間	1	0	0	0	0
	4日間	1	0	0	0	1
	3日間	35	0	7	29	32
	2日間	2	1	1	3	1
	1日間	0	0	1	3	4